

編集委員

大野 裕	北西 憲二	北村 婦美	齊藤 万比古	下山 晴彦
中尾 智博	中村 伸一	林 直樹	平島 奈津子	福山 和女
妙木 浩之	山中 康裕			

編集同人

青木 省三	飯森 眞喜雄	伊藤 良子	植木 啓文	大森 健一	笠原 嘉
加藤 敏	亀口 憲治	北山 修	衣笠 隆幸	久保 千春	久保木 富房
小谷 英文	小林 和	近藤 喬一	坂口 信貴	坂野 雄二	鈴木 純一
高橋 徹	高江洲 義英	滝川 一廣	瀧口 俊子	田畑 治	中久喜 雅文
中村 敬	植林 理一郎	西村 良二	原田 誠一	平木 典子	弘中 正美
広瀬 徹也	前田 ケイ	松浪 克文	村田 豊久	村山 正治	山内 俊雄
山上 敏子	渡辺 久子				

(五十音順)

編集室から

小さな空間で行われている精神療法の治療者には、クライアント（患者）が暮らす「大きな空間（環境）」に対する想像力が必要である。今回の特集が、そのような治療的想像力に寄与する情報のアップデートに少しでも役に立ったなら幸いである。また、産業保健の現場で働く読者には、日本の企業が、あるいはそこで働く私たちが「当たり前」だとして思考を停止してしまっている「何か（something）」に気づききっかけになってくれたなら嬉しい。

「真実」に開かれていることにこそ、希望の兆しがあるように思う。

ところで、今回の特集で取り上げられなかった企画の一つに、「ERG（Employee Resource Group；社員リソースグループ）の活動」がある。

ERG とは、いわばボトムアップ型のダイバーシティ & インクルージョン推進策といえるもので、1970 年代以降に米国の企業で取り入れられるようになり、近年、国内でも（大企業を中心にではあるが）広がっている活動である。ERG は、関心のあるテーマの下に集まった社員が自発的にグループを作り、企画・運営されている。たとえば、みずほフィナンシャルグループでは、M-WIN（Mizuho Women's Initiatives Network）、M-LAN（Mizuho LGBT + & ALLY Network）など、10 を数える ERG が活動しているようである。これらの活動は、同社のホームページで参照できる。その他、多くの企業のホームページで ERG の活動を紹介しているので、関心のある方は是非チェックしてみてください。（聊）

精神療法 第51巻第1号（年6回発行）

2025年2月5日発行（通巻266号）

定価2,420円（10%税込）年間購読料17,820円（10%税込／増刊含／送料不要）

購読ご希望の方は電話・葉書にてお申し込み下さい。

全国の書店からも注文できます。

発行所 株式会社 金剛出版

発行人 立石 正信

〒112-0005 東京都文京区水道1-5-16 升本ビル

Tel. 03-3815-6661 Fax. 03-3818-6848

振替口座 00120-6-34848

e-mail eigyo@kongoshuppan.co.jp

URL <https://www.kongoshuppan.co.jp/>

表紙レイアウト 白井新太郎装釘室／印刷・製本 太平印刷社

【JCOPY】〈出版者著作権管理機構 委託出版物〉 本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088、FAX 03-5244-5089、e-mail: info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。